



日本一のおんせん県おおいた

第6回

九州在宅医療 推進フォーラム in 大分

— テーマ —

「地域を支える医療と介護の連携」

実行委員長 山岡 憲夫 (やまおか在宅クリニック 院長)

第6回九州在宅 検索

あなたでも参加可
**入場
無料**
先着1,000名

日 2015年
時 10月24日(土)・25日(日)

場 所 ホルトホール大分
1F 大ホール
〒870-0839 大分県大分市金池南1丁目5番1号
(JR大分駅上野の森口より徒歩1分)

10/24 (土) ●特別講演……………17:00～18:20 『いのちを受けとめる町づくり』
(先着100名様) ニノ坂 保喜 先生 (いのさかクリニック 院長)
●懇親会……………19:00～21:00 ホテルキャッスル大分(大分市府内町3丁目3-7)

10/25 (日) ●挨拶……………9:20～ 9:40
●特別シンポジウム 9:40～12:00 『医療と介護の連携 —地域住民のために—』
●シンポジウム I ……13:00～14:40 『九州各県の取り組み①』
●シンポジウム II ……14:50～16:30 『九州各県の取り組み②』

facebookページ
アクセスQRコード



主催：一般社団法人 全国在宅療養支援診療所連絡会 / 第6回九州在宅医療推進フォーラム実行委員会

共催：公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団
九州各県訪問看護ステーション連絡協議会(福岡・佐賀・熊本・長崎・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)
一般社団法人 全国薬剤師在宅療養支援連絡会九州ブロック

後援：福岡県医師会/佐賀県医師会/熊本県医師会/長崎県医師会/大分県医師会/宮崎県医師会/鹿児島県医師会/沖縄県医師会/大分県/大分市/大分市医師会/大分郡市医師会/大分東医師会/別府市医師会/大分県歯科医師会/全国在宅療養支援歯科診療所連絡会(九州ブロック)/大分県社会福祉協議会/大分市社会福祉協議会/別府市社会福祉協議会/大分県看護協会/大分県薬剤師会/大分市薬剤師会/別府市薬剤師会/大分県介護支援専門員協会/大分市介護支援専門員協会/大分県医療ソーシャルワーカー協会/大分県社会福祉士会/大分県理学療法士協会/大分県作業療法協会/大分県介護福祉士会/大分県言語聴覚士協会

参加費

- フォーラム参加費……………無 料(事前登録必要)
- 前夜祭「懇親会」……………参加費4,000円
- ※事前申込み必要:先着100名様(参加費は当日徴収いたします。)

申込方法

裏面の申込書に記入後FAXでお申し込み。
もしくはメールで、氏名、ご所属、住所
(〇〇県〇〇市までOK)を送信ください。

申込期限

2015年9月30日まで ※期限前でも定員に達した場合は締め切らせていただきます。

● 問い合わせ先 ●

第6回九州在宅医療推進フォーラム事務局：やまおか在宅クリニック内 担当：加藤・磯崎
TEL:097-545-8008 FAX:097-545-8108 E-Mail:zaitaku.suisin.oita@gmail.com

〒870-0823 大分県大分市東大道3丁目62-5 フォーラム公式facebookページ <https://www.facebook.com/zaitaku.suisin.oita>

※本フォーラムは公益財団法人 在宅医療助成勇美記念財団の助成によって行われます。

10月24日(土) (受付16:20~) 会場: ホルトホール大分 1F 大ホール

開会挨拶 16:55~17:00
実行委員長 山岡 憲夫 (やまおか在宅クリニック 院長)

特別講演 17:00~18:20

『いのちを受けとめる町づくり』

二ノ坂 保喜 先生 (いのさかクリニック 院長) | 座長: 中野 一司 (ナカノ在宅医療クリニック 院長)
二ノ坂先生は約20年前から外来から在宅ケア・看取りまで一貫した医療ケアを提供。地域住民との繋がりを大切に、「どんなに病気が障がいが増えても、地域の中で暮らしたい」という想いを支えてきました。第3回赤ひげ大賞受賞、著書「在宅ホスピス物語(青海社出版)」「病院で死ぬのはもったいない」(春秋社)など。



二ノ坂先生(写真左)とシスターローズ(写真右)

前夜祭(懇親会) 19:00~
ホテルキャッスル大分
大分県大分市府内町3丁目3-7
(ホルトホール大分より徒歩10分)
先着100名様

10月25日(日) (受付9:00~)

挨拶 9:20~9:40
全国在宅療養支援診療所連絡会 九州ブロック 会長 二ノ坂 保喜
大分県知事 広瀬 勝貞
大分県医師会 会長 近藤 稔
大分県看護協会 会長 松原 啓子

特別シンポジウム 9:40~11:50

『医療と介護の連携 -地域住民のために-』

座長: 山岡 憲夫 (やまおか在宅クリニック 院長)

- ① 医師の立場から 紅谷 浩之 (福井市 オレンジホームケアクリニック 代表)
- ② 看護師の立場から 平原 優美 (東京都 あすか山訪問看護ステーション 統括所長)
- ③ 介護の立場から 中矢 暁美 (松山市 託老所あんき 代表)
- ④ 行政の立場から 河野 由紀子 (杵築市役所 健康長寿あんしん課 主幹保健師)

事務局よりお知らせ 11:50~12:00
全国在宅療養支援診療所連絡会 九州ブロック 事務局長 中野 一司

昼休み 12:00~13:00

シンポジウム I 13:00~14:40

『九州各地の取り組み ①』

- 座長: 満岡 聡 (満岡内科消化器科医院 院長)
- ① 「在宅医療8年間の経過、地方都市の特性に応じた在宅医療をもとめて」 宮崎 秀人 (隈診療所 院長) [大分県日田市]
 - ② 「チームで支える在宅医療」 清藤 千景 (清藤クリニック 院長) [熊本市]
 - ③ 「在宅主治医のケアマネジメントが有効であった困難事例2症例 -“ケア志向の在宅医療”が医療と介護の連携に有効である理由-」 中野 一司 (ナカノ在宅医療クリニック 院長) [鹿児島市]
 - ④ 「管理栄養士が在宅でできること~食べる意欲が生きる意欲に~」 古川 美和 (長崎市医師会医療センター診療所 管理栄養士) [長崎市]
 - ⑤ 「鹿児島県薬剤師会おくすり整理そうだんバッグ事業の4年 ~在宅医療を見据えた薬業連携をめざして~」 沼田 真由美 (福元薬局 薬剤師) [鹿児島市]

シンポジウム II 14:50~16:30

『九州各地の取り組み ②』

- 座長: 白髭 豊 (白髭内科医院 院長)
- ① 「浦添市在宅医療ネットワークの現状と今後の課題について」 大瀨 篤 (浦添市医師会 地域医療・情報通信担当理事) [沖縄県浦添市]
 - ② 「在宅医療推進事業における小城市のとりくみ ~病気になっても安心して暮らせるまちを目指して~」 永石 文 (小城市市民病院) [佐賀県小城市]
 - ③ 「大村市における地域包括ケアシステムの取り組み -医療・介護を軸としたまちづくり-」 山下 直宏 (山下外科医院 院長、大村市医師会 副会長) [長崎県大村市]
 - ④ 「地域包括ケアシステムの実践のために」 藤木 啓 (藤木病院 病院長) [宮崎市]
 - ⑤ 「Community-based Palliative Care ~福岡市東区での取り組み」 伊藤 大樹 (あおばクリニック 院長) [福岡市]

参加お申し込み用紙 参加される日程に○印をお付けください。 (適宜コピーしてご利用ください) 申し込み締切: 平成27年9月30日

Eメールでの申し込みも可 zaitaku.suisin.oita@gmail.com

氏名	連絡先(いずれか一つお書き下さい)	懇親会	24日	25日	職種(○で囲んで下さい)	施設名
	<input type="checkbox"/> TEL <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> E-mail				一般・学生・医師・看護師 薬剤師・MSW・リハビリ・介護 その他()	(県 市)
	<input type="checkbox"/> TEL <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> E-mail				一般・学生・医師・看護師 薬剤師・MSW・リハビリ・介護 その他()	(県 市)
	<input type="checkbox"/> TEL <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> E-mail				一般・学生・医師・看護師 薬剤師・MSW・リハビリ・介護 その他()	(県 市)

ご記入が終わりましたらそのままFAXでお送りください

FAX 097-545-8108 やまおか在宅クリニック 宛 [担当: 加藤・磯崎]